

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特許公報(B2)

(11) 特許番号

特許第6559219号
(P6559219)

(45) 発行日 令和1年8月14日(2019.8.14)

(24) 登録日 令和1年7月26日(2019.7.26)

(51) Int.Cl.

D O 1 F 9/08 (2006.01)

F 1

D O 1 F 9/08

Z

請求項の数 14 (全 60 頁)

(21) 出願番号 特願2017-502165 (P2017-502165)
 (86) (22) 出願日 平成26年12月23日 (2014.12.23)
 (65) 公表番号 特表2017-521573 (P2017-521573A)
 (43) 公表日 平成29年8月3日 (2017.8.3)
 (86) 國際出願番号 PCT/US2014/072027
 (87) 國際公開番号 WO2016/010580
 (87) 國際公開日 平成28年1月21日 (2016.1.21)
 審査請求日 平成29年10月30日 (2017.10.30)
 (31) 優先権主張番号 62/025, 142
 (32) 優先日 平成26年7月16日 (2014.7.16)
 (33) 優先権主張国・地域又は機関
米国(US)

(73) 特許権者 514155913
ユニブラックス ワン リミテッド ライ
アビリティ カンパニー
アメリカ合衆国 ニューヨーク州 141
50 トナウォンダ リバーウォーク パ
ークウェイ 600 スイート 120
(74) 代理人 100094569
弁理士 田中 伸一郎
(74) 代理人 100088694
弁理士 弟子丸 健
(74) 代理人 100103610
弁理士 ▲吉▼田 和彦
(74) 代理人 100084663
弁理士 箱田 篤

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 収縮及び強度が改善された無機纖維

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

6.5 ~ 8.6 質量%のシリカ、1.4 ~ 3.5 質量%のマグネシア、0.5 質量%以下のカル
シア、及び0を超える0.45 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含むことを特徴
とする無機纖維。

【請求項2】

(i) 6.5 ~ 8.6 質量%のシリカ、1.4 ~ 3.5 質量%のマグネシア、及び0を超える0.35 質量%までの酸化リチウム；

(ii) 6.5 ~ 8.6 質量%のシリカ、1.4 ~ 3.5 質量%のマグネシア、及び0を超える0.3 質量%までの酸化リチウム；

(iii) 6.5 ~ 8.6 質量%のシリカ、1.4 ~ 3.5 質量%のマグネシア、及び0を超える0.25 質量%までの酸化リチウム；

(iv) 6.5 ~ 8.6 質量%のシリカ、1.4 ~ 3.5 質量%のマグネシア、及び0を超える0.2 質量%までの酸化リチウム；

(v) 6.5 ~ 8.6 質量%のシリカ、1.4 ~ 3.5 質量%のマグネシア、及び0を超える0.175 質量%までの酸化リチウム；

(vi) 6.5 ~ 8.6 質量%のシリカ、1.4 ~ 3.5 質量%のマグネシア、及び0を超える0.15 質量%の酸化リチウム；

(vii) 6.5 ~ 8.6 質量%のシリカ、1.4 ~ 3.5 質量%のマグネシア、及び0を超える0.1 質量%の酸化リチウム；

10

20

(v i i i) 6 5 ~ 8 6 質量%のシリカ、1 4 ~ 3 5 質量%のマグネシア、及び0を超える0.075質量%までの酸化リチウム；

(i x) 6 5 ~ 8 6 質量%のシリカ、1 4 ~ 3 5 質量%のマグネシア、及び0を超える0.01質量%までの酸化リチウム；又は

(x) 6 5 ~ 8 6 質量%のシリカ、1 4 ~ 3 5 質量%のマグネシア、及び0を超える0.05質量%までの酸化リチウム

のうちのいずれか1つの纖維化生成物を含む、請求項1に記載の無機纖維。

【請求項3】

6 5 ~ 8 6 質量%のシリカ、1 4 ~ 3 5 質量%のマグネシア、及び次の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i) 0を超える0.05質量%まで、(ii) 0を超える0.045質量%まで、(iii) 0.002 ~ 0.04質量%、(iv) 0.005 ~ 0.04質量%、(v) 0.01 ~ 0.04質量%、(vi) 0.02 ~ 0.04質量%、(vii) 0.03 ~ 0.04質量%、又は(viii) 0.035 ~ 0.04質量%、の纖維化生成物を含む、請求項1に記載の無機纖維。 10

【請求項4】

7 0 ~ 8 0 質量%のシリカ、2 0 ~ 3 0 質量%のマグネシア、及び0を超える0.45質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む、請求項1に記載の無機纖維。

【請求項5】

(i) 7 0 ~ 8 0 質量%のシリカ、2 0 ~ 3 0 質量%のマグネシア、及び0を超える0.35質量%までの酸化リチウム； 20

(ii) 7 0 ~ 8 0 質量%のシリカ、2 0 ~ 3 0 質量%のマグネシア、及び0を超える0.3質量%までの酸化リチウム；

(iii) 7 0 ~ 8 0 質量%のシリカ、2 0 ~ 3 0 質量%のマグネシア、及び0を超える0.25質量%までの酸化リチウム；

(iv) 7 0 ~ 8 0 質量%のシリカ、2 0 ~ 3 0 質量%のマグネシア、及び0を超える0.2質量%までの酸化リチウム；

(v) 7 0 ~ 8 0 質量%のシリカ、2 0 ~ 3 0 質量%のマグネシア、及び0を超える0.175質量%までの酸化リチウム；

(vi) 7 0 ~ 8 0 質量%のシリカ、2 0 ~ 3 0 質量%のマグネシア、及び0を超える0.15質量%までの酸化リチウム； 30

(vii) 7 0 ~ 8 0 質量%のシリカ、2 0 ~ 3 0 質量%のマグネシア、及び0を超える0.1質量%までの酸化リチウム；

(viii) 7 0 ~ 8 0 質量%のシリカ、2 0 ~ 3 0 質量%のマグネシア、及び0を超える0.075質量%までの酸化リチウム；

(ix) 7 0 ~ 8 0 質量%のシリカ、2 0 ~ 3 0 質量%のマグネシア、及び0を超える0.01質量%までの酸化リチウム；又は

(x) 7 0 ~ 8 0 質量%のシリカ、2 0 ~ 3 0 質量%のマグネシア、及び0を超える0.05質量%までの酸化リチウム

のうちのいずれか1つの纖維化生成物を含む、請求項4に記載の無機纖維。

【請求項6】

7 0 ~ 8 0 質量%のシリカ、2 0 ~ 3 0 質量%のマグネシア、及び次の範囲のうちのいずれか1つの酸化リチウム：(i) 0を超える0.05質量%まで、(ii) 0を超える0.045質量%まで、(iii) 0.002 ~ 0.04質量%、(iv) 0.005 ~ 0.04質量%、(v) 0.01 ~ 0.04質量%、(vi) 0.02 ~ 0.04質量%、(vii) 0.03 ~ 0.04質量%、又は(viii) 0.035 ~ 0.04質量%、の纖維化生成物を含む、請求項5に記載の無機纖維。 40

【請求項7】

7 7 ~ 8 0 質量%のシリカ、2 0 ~ 2 3 質量%のマグネシア、0を超える0.45質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む、請求項1に記載の無機纖維。

【請求項8】

10

20

30

40

50

(i) 7 7 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 3 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 3 5 質量 % までの酸化リチウム；

(i i) 7 7 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 3 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 3 質量 % までの酸化リチウム；

(i i i) 7 7 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 3 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 2 5 質量 % までの酸化リチウム；

(i v) 7 7 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 3 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 2 質量 % までの酸化リチウム；

(v) 7 7 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 3 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 1 5 質量 % までの酸化リチウム；

(v i) 7 7 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 3 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 1 質量 % までの酸化リチウム；

(v i i) 7 7 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 3 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 0 7 5 質量 % までの酸化リチウム；

(v i i i) 7 7 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 3 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 0 5 質量 % までの酸化リチウム；

(i x) 7 7 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 3 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 0 1 質量 % までの酸化リチウム；又は

(x) 7 7 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 3 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 0 0 5 質量 % までの酸化リチウム

のうちのいずれか 1 つの纖維化生成物を含む、請求項 7 に記載の無機纖維。

【請求項 9】

7 7 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 3 質量 % のマグネシア、及び次の範囲のうちのいずれか 1 つの酸化リチウム：(i) 0 を超え0 . 0 5 質量 % まで、(i i) 0 を超え0 . 0 4 5 質量 % まで、(i i i) 0 . 0 0 2 ~ 0 . 0 4 質量 % 、(i v) 0 . 0 0 5 ~ 0 . 0 4 質量 % 、(v) 0 . 0 1 ~ 0 . 0 4 質量 % 、(v i) 0 . 0 2 ~ 0 . 0 4 質量 % 、(v i i) 0 . 0 3 ~ 0 . 0 4 質量 % 、又は(v i i i) 0 . 0 3 5 ~ 0 . 0 4 質量 % 、の纖維化生成物を含む、請求項 8 に記載の無機纖維。

【請求項 10】

7 8 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 2 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 4 5 質量 % までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む、請求項 1 に記載の無機纖維。

【請求項 11】

(i) 7 8 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 2 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 3 5 質量 % までの酸化リチウム；

(i i) 7 8 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 2 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 3 質量 % までの酸化リチウム；

(i i i) 7 8 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 2 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 2 5 質量 % までの酸化リチウム；

(i v) 7 8 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 2 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 2 質量 % までの酸化リチウム；

(v) 7 8 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 2 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 1 5 質量 % までの酸化リチウム；

(v i) 7 8 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 2 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 1 質量 % までの酸化リチウム；

(v i i) 7 8 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 2 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 0 7 5 質量 % までの酸化リチウム；

(v i i i) 7 8 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 2 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 0 5 質量 % までの酸化リチウム；

(i x) 7 8 ~ 8 0 質量 % のシリカ、2 0 ~ 2 2 質量 % のマグネシア、0 を超え0 . 0 1 質量 % までの酸化リチウム；又は

10

20

40

50

(x) 7 8 ~ 8 0 質量%のシリカ、2 0 ~ 2 2 質量%のマグネシア、0を超える0.0 5 質量%までの酸化リチウム

のうちのいずれか1つの纖維化生成物を含む、請求項10に記載の無機纖維。

【請求項12】

(i) 前記纖維化生成物は、0を超える1 1 質量%のジルコニアを含む；

(ii) 前記纖維化生成物は、 Fe_2O_3 として測定した酸化鉄を1質量%以下で含有する；

(iii) 前記纖維化生成物は、0.3 質量%以下のカルシアを含有する；及び／又は

(iv) 前記纖維は、3.5 μm を超える7.5 μm までの平均直径を有するのうちの少なくとも1つを更に特徴とする、請求項1~11のいずれか一項に記載の無機纖維。10

【請求項13】

前記纖維は、1260で5%以下の収縮を示す、請求項1~12のいずれか一項に記載の無機纖維。

【請求項14】

前記纖維は、1400で5%以下の収縮を示す、請求項1~12のいずれか一項に記載の無機纖維。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本出願は、米国特許法第119条(e)に基づき、2014年7月16日出願の米国特許仮出願第62/025,142号の出願日の利益を主張し、その開示を参照により本願に援用する。20

【0002】

熱絶縁、電気絶縁、又は音響絶縁材料として有用であり、使用温度が1260以上である耐高温性無機纖維が提供される。該耐高温性無機纖維は、容易に製造可能であり、使用温度への暴露後に低収縮を示し、使用温度への連続暴露後に良好な機械的強度を保持し、生理液中で低い生体内持続性(biopersistence)を示す。

【背景技術】

【0003】

絶縁材産業は、熱絶縁、電気絶縁及び音響絶縁用途において、生理液中で非耐久性である纖維、即ち、低い生体内持続性を示す纖維組成物を使用することが望ましいと判断している。30

【0004】

候補材料が提案されてきたが、該候補材料の使用限界温度は、耐高温性纖維を使用する用途の多くに対応できるほど十分に高くない。例えば、このような低生体内持続性纖維は、使用温度で高い収縮を示し、かつ／又は1000~1400の範囲の使用温度に曝されたときに、耐火セラミック纖維と比べて機械的強度の低下を示す。

【0005】

耐高温性の低生体内持続性纖維は、絶縁される物品に有効な熱的保護を提供するため、予想暴露温度において、及び予想使用温度への長期又は連続暴露後に、収縮が極小でなければならない。40

【0006】

絶縁に使用される纖維に重要な、収縮特性によって表される温度耐性に加えて、低生体内持続性纖維は、予想使用又は供用温度への暴露中及び暴露後に、使用中の纖維の構造的完全性及び絶縁特性の維持を可能にする機械的強度特性を有することも必要である。

【0007】

纖維の機械的完全性の1つの特徴は、使用後脆碎性である。纖維は、脆いほど、即ち、破壊又は崩壊して粉末になり易いほど、その機械的完全性は低い。一般に、耐高温性と生理液中での低生体内持続性との両方を示す無機纖維は、比較的高い使用後脆碎性も示す。50

その結果、供用温度への暴露後に、その絶縁目的を達成するのに必要な構造を提供できる強度又は機械的完全性が欠如した脆い纖維が生じる。纖維の機械的完全性の他の尺度としては、圧縮強度及び圧縮復元率が挙げられる。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0008】

所望の成分の纖維化可能な溶融物から容易に製造でき、生理液中での低い生体内持続性、1260以上（例えば、1400以上）の使用温度への暴露中及び暴露後の低収縮を示し、予想使用温度への暴露後に低い脆性を示し、1260以上（例えば、1400以上）の使用温度への暴露後に機械的完全性を維持する、改善された無機纖維組成物を10
製造することが望ましい。

【課題を解決するための手段】

【0009】

無機纖維が1000～1500の高温に暴露したときに改善された熱安定性を示す耐高温性のアルカリ土類ケイ酸塩纖維が提供される。適量の酸化リチウムをアルカリ土類ケイ酸塩無機纖維に含むことで、纖維収縮が低減し、機械的強度が酸化リチウム添加なしのアルカリ土類ケイ酸塩纖維の強度を超えて増強されることが見出された。この纖維は、予想使用温度への暴露後に、生理液中での低い生体内持続性、線収縮率の低下、及び機械的強度の改善を示す。

【発明を実施するための形態】

20

【0010】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、マグネシア、及び約1質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0011】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、マグネシア、カルシア及び約1質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0012】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、カルシア、及び約1質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0013】

30

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、マグネシア、酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

【0014】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、マグネシア、カルシア、酸化リチウム、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

【0015】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、カルシア、酸化リチウム、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

【0016】

40

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、マグネシア、酸化リチウム、及び粘度調整剤としてのアルミナの纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

【0017】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、マグネシア、カルシア、酸化リチウム、及び粘度調整剤としてのアルミナの纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

【0018】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、カルシア、酸化リチウム、及び粘度調整剤としてのアルミナの纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含

50

まれてもよい。

【0019】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、マグネシア、酸化リチウム、及び粘度調整剤としてのボリアの纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

【0020】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、マグネシア、カルシア、酸化リチウム、及び粘度調整剤としてのボリアの纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

【0021】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、カルシア、酸化リチウム、及び粘度調整剤としてのボリアの纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

10

【0022】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、マグネシア、酸化リチウム、及び粘度調整剤としてのアルミナとボリアとの混合物の纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

【0023】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、マグネシア、カルシア、酸化リチウム、及び粘度調整剤としてのアルミナとボリアとの混合物の纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

20

【0024】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、カルシア、酸化リチウム、及び粘度調整剤としてのアルミナとボリアとの混合物の纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

【0025】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、マグネシア、ジルコニア、酸化リチウム、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

30

【0026】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、マグネシア、ジルコニア、酸化リチウム、及び粘度調整剤としてのアルミナの纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

【0027】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、マグネシア、ジルコニア、酸化リチウム、及び粘度調整剤としてのボリアの纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

【0028】

特定の実施形態によると、無機纖維は、シリカ、マグネシア、ジルコニア、酸化リチウム、及び粘度調整剤としてのアルミナとボリアとの混合物の纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

40

【0029】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0030】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び酸化リチウムの纖維化生成物を含む。酸化リチウムは、約1質量%までの量で含まれてもよい。

【0031】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14

50

～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0032】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.35質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0033】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.3質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

10

【0034】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.25質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0035】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.2質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0036】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.175質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

20

【0037】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.15質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0038】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.1質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

30

【0039】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.075質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0040】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.05質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0041】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.01質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

40

【0042】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.005質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0043】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリア

50

との混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0044】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

10

【0045】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.3質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0046】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

20

【0047】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.2質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

30

【0048】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.175質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0049】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.15質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

40

【0050】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.1質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%

50

までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0051】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.075質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0052】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.05質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0053】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0054】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0055】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム及び0～約11質量%のジルコニアの纖維化生成物を含む。

【0056】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム及び0～約11質量%のジルコニアの纖維化生成物を含む。

【0057】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.3質量%までの酸化リチウム及び0～約11質量%のジルコニアの纖維化生成物を含む。

【0058】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム及び0～約11質量%のジルコニアの纖維化生成物を含む。

【0059】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.2質量%までの酸化リチウム及び0～約11質量%のジルコニアの纖維化生成物を含む。

10

20

30

40

50

【0060】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.175質量%までの酸化リチウム及び0～約11質量%のジルコニアの纖維化生成物を含む。

【0061】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.15質量%までの酸化リチウム及び0～約11質量%のジルコニアの纖維化生成物を含む。

【0062】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.1質量%までの酸化リチウム及び0～約11質量%のジルコニアの纖維化生成物を含む。 10

【0063】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.075質量%までの酸化リチウム及び0～約11質量%のジルコニアの纖維化生成物を含む。

【0064】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.05質量%までの酸化リチウム及び0～約11質量%のジルコニアの纖維化生成物を含む。 20

【0065】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム及び0～約11質量%のジルコニアの纖維化生成物を含む。

【0066】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム及び0～約11質量%のジルコニアの纖維化生成物を含む。

【0067】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、0～約11質量%のジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。 30

【0068】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム、0～約11質量%のジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。 40

【0069】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.3質量%までの酸化リチウム、0～約11質量%のジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア 50

、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0070】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム、0～約11質量%のジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

10

【0071】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.2質量%までの酸化リチウム、0～約11質量%のジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0072】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.175質量%までの酸化リチウム、0～約11質量%のジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

20

【0073】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.15質量%までの酸化リチウム、0～約11質量%のジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

30

【0074】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.1質量%までの酸化リチウム、0～約11質量%のジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

40

【0075】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.075質量%までの酸化リチウム、0～約11質量%のジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

50

【0076】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.05質量%までの酸化リチウム、0～約11質量%のジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【0077】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム、0～約11質量%のジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【0078】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム、0～約11質量%のジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【0079】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び約1質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0080】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び0を超える約0.35質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0081】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び0を超える約0.3質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0082】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び0を超える約0.25質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0083】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び0を超える約0.2質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0084】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び0を超える約0.175質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

10

20

30

40

50

【0085】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び0を超える約0.15質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0086】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び0を超える約0.1質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0087】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び0を超える約0.075質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。 10

【0088】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び0を超える約0.01質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0089】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び0を超える約0.005質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。 20

【0090】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【0091】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。 30

【0092】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、0を超える約0.3質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。 40

【0093】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【0094】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20 50

～約30質量%のマグネシア、0を超える約0.2質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0095】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、0を超える約0.175質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。10

【0096】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、0を超える約0.15質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。20

【0097】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、0を超える約0.1質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。20

【0098】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び0を超える約0.075質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。30

【0099】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。40

【0100】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0101】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、0を超える50

約 11 質量 %までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約 2 質量 %までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 %までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量 %までのアルミナと 0 を超え約 1 質量 %までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【 0102 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 70 ~ 約 80 質量 %のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量 %のマグネシア、0 を超え約 0 . 35 質量 %までの酸化リチウム、0 を超え約 11 質量 %までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量 %までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 %までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量 %までのアルミナと 0 を超え約 1 質量 %までのボリアとの混合物を含んでもよい。

10

【 0103 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 70 ~ 約 80 質量 %のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量 %のマグネシア、0 を超え約 0 . 3 質量 %までの酸化リチウム、0 を超え約 11 質量 %までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量 %までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 %までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量 %までのアルミナと 0 を超え約 1 質量 %までのボリアとの混合物を含んでもよい。

20

【 0104 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 70 ~ 約 80 質量 %のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量 %のマグネシア、0 を超え約 0 . 25 質量 %までの酸化リチウム、0 を超え約 11 質量 %までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量 %までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 %までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量 %までのアルミナと 0 を超え約 1 質量 %までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【 0105 】

30

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 70 ~ 約 80 質量 %のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量 %のマグネシア、0 を超え約 0 . 2 質量 %までの酸化リチウム、0 を超え約 11 質量 %までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量 %までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 %までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量 %までのアルミナと 0 を超え約 1 質量 %までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【 0106 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 70 ~ 約 80 質量 %のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量 %のマグネシア、0 を超え約 0 . 175 質量 %までの酸化リチウム、0 を超え約 11 質量 %までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量 %までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 %までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量 %までのアルミナと 0 を超え約 1 質量 %までのボリアとの混合物を含んでもよい。

40

【 0107 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 70 ~ 約 80 質量 %のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量 %のマグネシア、0 を超え約 0 . 15 質量 %までの酸化リチウム、0 を超え約 11 質量 %までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在す

50

る場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0108】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、0を超える約0.1質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。10

【0109】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、0を超える約0.075質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0110】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。20

【0111】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。30

【0112】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、及び約1質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。40

【0113】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、及び0を超える約0.35質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0114】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、及び0を超える約0.3質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0115】

10

20

30

40

50

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.25 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【 0116 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.2 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【 0117 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.15 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。 10

【 0118 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.1 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【 0119 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.075 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【 0120 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.05 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。 20

【 0121 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.01 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【 0122 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.005 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。 30

【 0123 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.45 質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量%までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量%までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量%までのアルミナと 0 を超え約 1 質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【 0124 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.35 質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量%までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量%までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量%までのアルミナと 0 を超え約 1 質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。 40

【 0125 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.3 質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量% 50

までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【 0 1 2 6 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量 % のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.25 質量 % までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量 % までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 % までのポリア、又は 0 を超え約 2 質量 % までのアルミナと 0 を超え約 1 質量 % までのポリアとの混合物を含んでもよい。

[0 1 2 7]

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量 % のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.2 質量 %までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量 %までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 %までのポリア、又は 0 を超え約 2 質量 %までのアルミナと 0 を超え約 1 質量 %までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【 0 1 2 8 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.5 ~ 約 8.0 質量 % のシリカ、約 2.0 ~ 約 2.5 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.15 質量 % までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量 % までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 % までのポリア、又は 0 を超え約 2 質量 % までのアルミナと 0 を超え約 1 質量 % までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【 0 1 2 9 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量 % のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.1 質量 % までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量 % までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 % までのポリア、又は 0 を超え約 2 質量 % までのアルミナと 0 を超え約 1 質量 % までのポリアとの混合物を含んでもよい。

[0 1 3 0]

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量 % のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.075 質量 % までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量 % までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 % までのポリア、又は 0 を超え約 2 質量 % までのアルミナと 0 を超え約 1 質量 % までのポリアとの混合物を含んでもよい。

[0 1 3 1]

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量 % のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.05 質量 % までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量 % までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 % までのポリア、又は 0 を超え約 2 質量 % までのアルミナと 0 を超え約 1 質量 % までのポリアとの混合物を含んでもよい。

[0 1 3 2]

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 75 ~ 約 80 質量 % のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.01 質量 % までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量 % までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 % までのポリア、又は 0 を超え約 2 質量 % まで

のアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【0133】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【0134】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【0135】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【0136】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、0を超える約0.3質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【0137】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【0138】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、0を超える約0.2質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【0139】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20

10

20

30

40

50

～約25質量%のマグネシア、0を超える約0.15質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0140】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、0を超える約0.1質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

10

【0141】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、0を超える約0.075質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

20

【0142】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、0を超える約0.05質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

30

【0143】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0144】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

40

【0145】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、及び約1質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20

50

～約24質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0146】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、及び0を超える約0.35質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0147】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、及び0を超える約0.3質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

10

【0148】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、及び0を超える約0.25質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0149】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、及び0を超える約0.2質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0150】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、及び0を超える約0.15質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

20

【0151】

(0151) 特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、及び0を超える約0.1質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0152】

(0152) 特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、及び0を超える約0.075質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

30

【0153】

(0153) 特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、及び0を超える約0.05質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0154】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、及び0を超える約0.01質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0155】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、及び0を超える約0.005質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

40

【0156】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0157】

50

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.35 質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量%までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量%までのポリア、又は 0 を超え約 2 質量%までのアルミナと 0 を超え約 1 質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【 0 1 5 8 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.3 質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量%までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量%までのポリア、又は 0 を超え約 2 質量%までのアルミナと 0 を超え約 1 質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【 0 1 5 9 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.25 質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量%までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量%までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量%までのアルミナと 0 を超え約 1 質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【 0 1 6 0 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.2 質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量%までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量%までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量%までのアルミナと 0 を超え約 1 質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【 0 1 6 1 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 76 ~ 約 80 質量 % のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.15 質量 % までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量 % までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 % までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量 % までのアルミナと 0 を超え約 1 質量 % までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【 0 1 6 2 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.6 ~ 約 8.0 質量 % のシリカ、約 2.0 ~ 約 2.4 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.1 質量 % までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量 % までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 % までのポリア、又は 0 を超え約 2 質量 % までのアルミナと 0 を超え約 1 質量 % までのポリアとの混合物を含んでよい。

[0 1 6 3]

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 76 ~ 約 80 質量 % のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.075 質量 %までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量 %までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量 %までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量 %までのアルミナと 0 を超え約 1 質量 %までのボリアとの混合物を含んでよい。

[0 1 6 4]

特定の例示的実施形態によると、無機繊維は、約 7.6 ~ 約 8.0 質量 % のシリカ、約 2.0

～約24質量%のマグネシア、0を超える約0.05質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。

【0165】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。10

【0166】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。20

【0167】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。20

【0168】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。30

【0169】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、0を超える約0.3質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリアとの混合物を含んでもよい。40

【0170】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ポリア、及びアルミナとポリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのポリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのポリア50

との混合物を含んでもよい。

【0171】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、0を超える約0.2質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0172】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、0を超える約0.15質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0173】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、0を超える約0.1質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0174】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、0を超える約0.075質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0175】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、0を超える約0.05質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0176】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0177】

10

20

30

40

50

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.005 質量%までの酸化リチウム、0 を超え約 11 質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量%までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量%までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量%までのアルミナと 0 を超え約 1 質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【 0178 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、及び約 1 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。
特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.45 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

10

【 0179 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.35 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【 0180 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.3 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

20

【 0181 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.25 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【 0182 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.2 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【 0183 】

30

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.15 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【 0184 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.1 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【 0185 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.075 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

40

【 0186 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.05 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【 0187 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.01 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【 0188 】

50

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.005 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【 0189 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.45 質量%までの酸化リチウム、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量%までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量%までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量%までのアルミナと 0 を超え約 1 質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

10

【 0190 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.35 質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量%までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量%までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量%までのアルミナと 0 を超え約 1 質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【 0191 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.3 質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量%までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量%までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量%までのアルミナと 0 を超え約 1 質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

20

【 0192 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.25 質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量%までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量%までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量%までのアルミナと 0 を超え約 1 質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

30

【 0193 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.2 質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量%までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量%までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量%までのアルミナと 0 を超え約 1 質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【 0194 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.15 質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量%までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量%までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量%までのアルミナと 0 を超え約 1 質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

40

【 0195 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 77 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 23 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.1 質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量%

50

までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0196】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.075質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0197】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.05質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0198】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0199】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0200】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0201】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0202】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.3質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アル

10

20

30

40

50

ミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0203】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

10

【0204】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.2質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

20

【0205】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.15質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0206】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.1質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

30

【0207】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.075質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

40

【0208】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.05質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%ま

50

でのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0209】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

10

【0210】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0211】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、及び約1質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

20

【0212】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.35質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.35質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、及び0を超える約0.35質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

30

【0213】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.3質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.3質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、及び0を超える約0.3質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

40

【0214】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.25質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.25質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%

50

量 % のシリカ、約 20 ~ 約 22 質量 % のマグネシア、及び 0 を超え約 0 . 25 質量 % までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【 0 2 1 5 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.1 質量 % のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.2 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.2 質量 % までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.9 ~ 約 8.1 質量 % のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.1 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.2 質量 % までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.0 質量 % のシリカ、約 2.0 ~ 約 2.2 質量 % のマグネシア、及び 0 を超え約 0.2 質量 % までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

10

【 0 2 1 6 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.1 質量 % のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.2 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.15 質量 % までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.9 ~ 約 8.1 質量 % のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.1 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.15 質量 % までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.0 質量 % のシリカ、約 2.0 ~ 約 2.2 質量 % のマグネシア、及び 0 を超え約 0.15 質量 % までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【 0 2 1 7 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.1 質量 % のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.2 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.1 質量 % までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.9 ~ 約 8.1 質量 % のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.1 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.1 質量 % までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.0 質量 % のシリカ、約 2.0 ~ 約 2.2 質量 % のマグネシア、及び 0 を超え約 0.1 質量 % までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

20

【 0 2 1 8 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 78 ~ 約 81 質量% のシリカ、約 19 ~ 約 22 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.075 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 79 ~ 約 81 質量% のシリカ、約 19 ~ 約 21 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.075 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 78 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 22 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.075 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

30

【 0 2 1 9 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.1 質量% のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.2 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.05 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.9 ~ 約 8.1 質量% のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.1 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.05 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.0 質量% のシリカ、約 2.0 ~ 約 2.2 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.05 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

40

【 0 2 2 0 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 78 ~ 約 81 質量 % のシリカ、約 19 ~ 約 22 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.01 質量 % までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 79 ~ 約 81 質量 % のシリカ、約 19 ~ 約 21 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.01 質量 % までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 78 ~ 約 80 質量 % のシリカ、約 20 ~ 約 22 質量 % のマグネシア、0 を超え約 0.01 質量 % までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

50

【0221】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む。

【0222】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

10

20

【0223】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、及び0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

30

【0224】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.3質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.3質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、及び0を超える約0.3質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

40

【0225】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、及び0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。

50

無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.0 質量% のシリカ、約 2.0 ~ 約 2.2 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.25 質量% までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量% までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量% までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量% までのアルミナと 0 を超え約 1 質量% までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【 0 2 2 6 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.1 質量% のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.2 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.2 質量% までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.9 ~ 約 8.1 質量% のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.1 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.2 質量% までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.0 質量% のシリカ、約 2.0 ~ 約 2.2 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.2 質量% までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量% までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量% までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量% までのアルミナと 0 を超え約 1 質量% までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【 0 2 2 7 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.1 質量% のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.2 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.15 質量% までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.9 ~ 約 8.1 質量% のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.1 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.15 質量% までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.0 質量% のシリカ、約 2.0 ~ 約 2.2 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.15 質量% までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量% までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量% までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量% までのアルミナと 0 を超え約 1 質量% までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【 0 2 2 8 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.1 質量% のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.2 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.1 質量% までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.9 ~ 約 8.1 質量% のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.1 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.1 質量% までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.0 質量% のシリカ、約 2.0 ~ 約 2.2 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.1 質量% までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0 を超え約 2 質量% までのアルミナ、又は 0 を超え約 1 質量% までのボリア、又は 0 を超え約 2 質量% までのアルミナと 0 を超え約 1 質量% までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【 0 2 2 9 】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.1 質量% のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.2 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.075 質量% までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.9 ~ 約 8.1 質量% のシリカ、約 1.9 ~ 約 2.1 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.075 質量% までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約 7.8 ~ 約 8.0 質量% のシリカ、約 2.0 ~ 約 2.2 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.075 質量% までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含

10

20

30

40

50

む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0230】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.05質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.05質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、及び0を超える約0.05質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

10

【0231】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

20

【0232】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

30

【0233】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナと

40

50

ボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0234】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、及び0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

10

【0235】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.43質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.3質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、及び0を超える約0.3質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

20

【0236】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、及び0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

30

【0237】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.2質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、0を超える約0.2質量%までの酸化リチウム、0を超える約11質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、及び0を

40

50

超え約0.2質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0238】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.8～約8.1質量%のシリカ、約1.9～約2.2質量%のマグネシア、0を超える約0.15質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.9～約8.1質量%のシリカ、約1.9～約2.1質量%のマグネシア、0を超える約0.15質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.8～約8.0質量%のシリカ、約2.0～約2.2質量%のマグネシア、及び0を超える約0.15質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

10

【0239】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.8～約8.1質量%のシリカ、約1.9～約2.2質量%のマグネシア、0を超える約0.1質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.9～約8.1質量%のシリカ、約1.9～約2.1質量%のマグネシア、0を超える約0.1質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.8～約8.0質量%のシリカ、約2.0～約2.2質量%のマグネシア、及び0を超える約0.1質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

20

【0240】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.8～約8.1質量%のシリカ、約1.9～約2.2質量%のマグネシア、0を超える約0.075質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.9～約8.1質量%のシリカ、約1.9～約2.1質量%のマグネシア、0を超える約0.075質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.8～約8.0質量%のシリカ、約2.0～約2.2質量%のマグネシア、及び0を超える約0.075質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

30

【0241】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.8～約8.1質量%のシリカ、約1.9～約2.2質量%のマグネシア、0を超える約0.05質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.9～約8.1質量%のシリカ、約1.9～約2.1質量%の

40

50

マグネシア、0を超える約0.05質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.8～約8.0質量%のシリカ、約2.0～約2.2質量%のマグネシア、及び0を超える約0.05質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0242】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.8～約8.1質量%のシリカ、約1.9～約2.2質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.9～約8.1質量%のシリカ、約1.9～約2.1質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.8～約8.0質量%のシリカ、約2.0～約2.2質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0243】

特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.8～約8.1質量%のシリカ、約1.9～約2.2質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.9～約8.1質量%のシリカ、約1.9～約2.1質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア、及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。特定の例示的実施形態によると、無機纖維は、約7.8～約8.0質量%のシリカ、約2.0～約2.2質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム、0を超える約1.1質量%までのジルコニア及び粘度調整剤の纖維化生成物を含む。粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択できる。粘度調整剤が存在する場合、粘度調整剤は、0を超える約2質量%までのアルミナ、又は0を超える約1質量%までのボリア、又は0を超える約2質量%までのアルミナと0を超える約1質量%までのボリアとの混合物を含んでもよい。

【0244】

更なる例示的実施形態によると、無機纖維は、本明細書に開示するいづれかの範囲のシリカ、本明細書に開示するいづれかの範囲のマグネシア、所望により本明細書に開示するいづれかの範囲のカルシア、所望により本明細書に開示するいづれかの範囲のジルコニア、所望により本明細書に開示するいづれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいづれか1つの酸化リチウムの纖維化生成物を含んでもよい：(i) 0を超える約0.05質量%まで、(ii) 0を超える約0.045質量%まで、(iii) 約0.002～約0.04質量%、(iv) 約0.005～約0.04質量%、(v) 約0.01～約0.04質量%、(vi) 約0.02～約0.04質量%、(vii) 約0.03～約0.04質量%、又は(viii) 約0.035～約0.04質量%。

【0245】

更なる例示的実施形態によると、無機纖維は、約6.5～約8.6質量%のシリカ、約1.4～約3.5質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいづれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約1.1質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいづれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいづれか1つの酸化リチウムの纖維化生成物を含んでもよい：(i) 0を超える約0.05質量%まで、(ii) 0を超える約0.04

10

20

30

40

50

5質量%まで、(i i i)約0.002～約0.04質量%、(i v)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(v i)約0.02～約0.04質量%、(v i i)約0.03～約0.04質量%、又は(v i i i)約0.035～約0.04質量%。

【0246】

更なる例示的実施形態によると、無機纖維は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウムの纖維化生成物を含んでもよい：(i)0を超える約0.05質量%まで、(i i)0を超える約0.045質量%まで、(i i i)約0.002～約0.04質量%、(i v)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(v i)約0.02～約0.04質量%、(v i i)約0.03～約0.04質量%、又は(v i i i)約0.035～約0.04質量%。

【0247】

更なる例示的実施形態によると、無機纖維は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウムの纖維化生成物を含んでもよい：(i)0を超える約0.05質量%まで、(i i)0を超える約0.045質量%まで、(i i i)約0.002～約0.04質量%、(i v)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(v i)約0.02～約0.04質量%、(v i i)約0.03～約0.04質量%、又は(v i i i)約0.035～約0.04質量%。

【0248】

更なる例示的実施形態によると、無機纖維は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウムの纖維化生成物を含んでもよい：(i)0を超える約0.05質量%まで、(i i)0を超える約0.045質量%まで、(i i i)約0.002～約0.04質量%、(i v)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(v i)約0.02～約0.04質量%、(v i i)約0.03～約0.04質量%、又は(v i i i)約0.035～約0.04質量%。

【0249】

更なる例示的実施形態によると、無機纖維は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウムの纖維化生成物を含んでもよい：(i)0を超える約0.05質量%まで、(i i)0を超える約0.045質量%まで、(i i i)約0.002～約0.04質量%、(i v)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(v i)約0.02～約0.04質量%、(v i i)約0.03～約0.04質量%、又は(v i i i)約0.035～約0.04質量%。

【0250】

更なる例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウムの纖維化生成物を含んでもよい：(i)0を超える約0.05質量%まで、(i i)0を超える約0.045質量%まで、(i i i)約0.002～約0.04質量%、(i v)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(v i)約0.02～約0.04質量%、(v i i)約0.03～約0.04質量%、又は(v i i i)約0.035～約0.04質量%。

10

20

30

40

50

5質量%まで、(i i i)約0.002～約0.04質量%、(i v)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(v i)約0.02～約0.04質量%、(v i i)約0.03～約0.04質量%、又は(v i i i)約0.035～約0.04質量%。

【0251】

更なる例示的実施形態によると、無機纖維は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいづれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいづれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいづれか1つの酸化リチウムの纖維化生成物を含んでもよい：(i)0を超える約0.05質量%まで、(i i)0を超える約0.045質量%まで、(i i i)約0.002～約0.04質量%、(i v)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(v i)約0.02～約0.04質量%、(v i i)約0.03～約0.04質量%、又は(v i i i)約0.035～約0.04質量%。

【0252】

更なる例示的実施形態によると、無機纖維は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいづれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいづれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいづれか1つの酸化リチウムの纖維化生成物を含んでもよい：(i)0を超える約0.05質量%まで、(i i)0を超える約0.045質量%まで、(i i i)約0.002～約0.04質量%、(i v)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(v i)約0.02～約0.04質量%、(v i i)約0.03～約0.04質量%、又は(v i i i)約0.035～約0.04質量%。

【0253】

上記の例示的実施形態のいづれかによると、無機纖維は、1質量%以下のカルシアを含有する。上記の例示的実施形態のいづれかによると、無機纖維は、0.5質量%以下のカルシアを含有する。上記の例示的実施形態のいづれかによると、無機纖維は、0.3質量%以下のカルシアを含有する。

【0254】

上記の実施形態のいづれかによると、1260以上の使用温度に24時間暴露されたときに5%以下の線収縮を示し、上記使用温度への暴露後も機械的完全性を維持し、生理液中で低い生体内持続性を示す、耐高温性無機纖維が提供される。

【0255】

上記の実施形態のいづれかによると、1260以上の使用温度に168時間暴露されたときに5%以下の線収縮を示し、上記使用温度への暴露後も機械的完全性を維持し、生理液中で低い生体内持続性を示す、耐高温性無機纖維が提供される。

【0256】

上記の実施形態のいづれかによると、耐高温性無機纖維は、1260以上の使用温度に24時間暴露されたときに4%以下の線収縮を示し、上記使用温度への暴露後も機械的完全性を維持し、生理液中で低い生体内持続性を示す。

【0257】

上記の実施形態のいづれかによると、耐高温性無機纖維は、1260以上の使用温度に168時間暴露されたときに4%以下の線収縮を示し、上記使用温度への暴露後も機械的完全性を維持し、生理液中で低い生体内持続性を示す。

【0258】

上記の実施形態のいづれかによると、1400以上の使用温度に24時間暴露されたときに5%以下の線収縮を示し、上記使用温度への暴露後も機械的完全性を維持し、生理液中で低い生体内持続性を示す、耐高温性無機纖維が提供される。

【0259】

10

20

30

40

50

上記の実施形態のいずれかによると、1400 以上の使用温度に168暴露されたときに5%以下の線収縮を示し、上記使用温度への暴露後も機械的完全性を維持し、生理液中で低い生体内持続性を示す、耐高温性無機纖維が提供される。

【0260】

上記の実施形態のいずれかによると、耐高温性無機纖維は、1400 以上の使用温度に24時間暴露されたときに4%以下の線収縮を示し、上記使用温度への暴露後も機械的完全性を維持し、生理液中で低い生体内持続性を示す。

【0261】

上記の実施形態のいずれかによると、耐高温性無機纖維は、1400 以上の使用温度に168時間暴露されたときに4%以下の線収縮を示し、上記使用温度への暴露後も機械的完全性を維持し、生理液中で低い生体内持続性を示す。
10

【0262】

上記の実施形態のいずれかによると、1260 以上の使用温度を有し、上記使用温度への暴露後も機械的完全性を維持し、生理液中で低い生体内持続性を示す、耐高温性無機纖維を調製するための方法が提供される。

【0263】

上記の実施形態のいずれかによると、1400 以上の使用温度を有し、上記使用温度への暴露後も機械的完全性を維持し、生理液中で低い生体内持続性を示す、耐高温性無機纖維を調製するための方法が提供される。

【0264】

上記纖維を調製する方法は、(i)シリカ及びマグネシア、又は(ii)シリカ及びカルシア、又は(iii)シリカ、マグネシア及びカルシア、のいずれか、酸化リチウム、所望により0を超える11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤を含む成分の溶融物を形成する工程；及び該溶融物から纖維を製造する工程、を含む。
20

【0265】

上記纖維を調製する方法は、(i)シリカ及びマグネシア、又は(ii)シリカ及びカルシア、又は(iii)シリカ、マグネシア及びカルシア、のいずれか、及び約1質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤を含む成分の溶融物を形成する工程；及び該溶融物から纖維を製造する工程、を含む。上記纖維を調製する方法は、(i)シリカ及びマグネシア、又は(ii)シリカ及びカルシア、又は(iii)シリカ、マグネシア及びカルシア、のいずれか、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤を含む成分の溶融物を形成する工程；及び該溶融物から纖維を製造する工程、を含む。
30

【0266】

特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤を含む成分の溶融物を形成する工程；及び該溶融物から纖維を製造する工程、を含む。

【0267】

特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤を含む成分の溶融物を形成する工程；及び該溶融物から纖維を製造する工程、を含む。
40

【0268】

特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、及び約1質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤を含む成分の溶融物を形成する工程；及び該溶融物から纖維を製造する工程、を含む。特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のシリカ、
50

25質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤を含む成分の溶融物を形成する工程；及び該溶融物から纖維を製造する工程、を含む。

【0269】

特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、及び約1質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤を含む成分の溶融物を形成する工程；及び該溶融物から纖維を製造する工程、を含む。特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤を含む成分の溶融物を形成する工程；及び該溶融物から纖維を製造する工程、を含む。10

【0270】

特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、及び約1質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤を含む成分の溶融物を形成する工程；及び該溶融物から纖維を製造する工程、を含む。特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤を含む成分の溶融物を形成する工程；及び該溶融物から纖維を製造する工程、を含む。20

【0271】

特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、及び約1質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤を含む成分の溶融物を形成する工程；及び該溶融物から纖維を製造する工程、を含む。特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤を含む成分の溶融物を形成する工程；及び該溶融物から纖維を製造する工程、を含む。30

【0272】

特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、本明細書に開示するいずれかの範囲のシリカ、本明細書に開示するいずれかの範囲のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i) 0を超える約0.05質量%まで、(ii) 0を超える約0.045質量%まで、(iii) 約0.002～約0.04質量%、(iv) 約0.005～約0.04質量%、(v) 約0.01～約0.04質量%、(vi) 約0.02～約0.04質量%、(vii) 約0.03～約0.04質量%、又は(viii) 約0.035～約0.04質量%、を含む成分の溶融物を形成する工程を含む。40

【0273】

特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i) 0を超える約0.05質量%まで、(ii) 0を超える約0.045質量%まで、(iii) 約0.002～約0.04質量%、(iv) 約0.005～約0.04質量%、(v) 約0.01～約0.04質量%、(vi) 約0.02～約0.04質量%、(vii) 約0.03～約0.04質量%、又は(viii) 約0.035～約0.04質量%、を含む成分の溶融物を形成する工程を含む。50

【0274】

特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i)0を超える約0.05質量%まで、(ii)0を超える約0.045質量%まで、(iii)約0.002～約0.04質量%、(iv)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(vi)約0.02～約0.04質量%、(vii)約0.03～約0.04質量%、又は(viii)約0.035～約0.04質量%、を含む成分の溶融物を形成する工程を含む。

10

【0275】

特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i)0を超える約0.05質量%まで、(ii)0を超える約0.045質量%まで、(iii)約0.002～約0.04質量%、(iv)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(vi)約0.02～約0.04質量%、(vii)約0.03～約0.04質量%、又は(viii)約0.035～約0.04質量%、を含む成分の溶融物を形成する工程を含む。

20

【0276】

特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i)0を超える約0.05質量%まで、(ii)0を超える約0.045質量%まで、(iii)約0.002～約0.04質量%、(iv)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(vi)約0.02～約0.04質量%、(vii)約0.03～約0.04質量%、又は(viii)約0.035～約0.04質量%、を含む成分の溶融物を形成する工程を含む。

30

【0277】

特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i)0を超える約0.05質量%まで、(ii)0を超える約0.045質量%まで、(iii)約0.002～約0.04質量%、(iv)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(vi)約0.02～約0.04質量%、(vii)約0.03～約0.04質量%、又は(viii)約0.035～約0.04質量%、を含む成分の溶融物を形成する工程を含む。

40

【0278】

特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i)0を超える約0.05質量%まで、(ii)0を超える約0.045質量%まで、(iii)約0.002～約0.04質量%、(iv)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(vi)約0.02～約0.04質量%、(vii)約0.03～約0.04質量%、又は(viii)約0.035～約0.04質量%、を含む成分の溶融物を形成する工程を含む。

50

【0279】

特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i)0を超える約0.05質量%まで、(ii)0を超える約0.045質量%まで、(iii)約0.002～約0.04質量%、(iv)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(vi)約0.02～約0.04質量%、(vii)約0.03～約0.04質量%、又は(viii)約0.035～約0.04質量%、を含む成分の溶融物を形成する工程を含む。

10

【0280】

特定の例示的実施形態によると、上記纖維を調製する方法は、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i)0を超える約0.05質量%まで、(ii)0を超える約0.045質量%まで、(iii)約0.002～約0.04質量%、(iv)約0.005～約0.04質量%、(v)約0.01～約0.04質量%、(vi)約0.02～約0.04質量%、(vii)約0.03～約0.04質量%、又は(viii)約0.035～約0.04質量%、を含む成分の溶融物を形成する工程を含む。

20

【0281】

限定するものではないが、無機纖維を調製するために成分の溶融物に添加される粘度調整剤は、アルミナ、ボリア、及びアルミナとボリアとの混合物から選択されてもよい。粘度調整剤は、成分の溶融物中に、溶融物を纖維化可能にするのに有効な量で含まれる。

【0282】

上記の例示的実施形態のいずれかの複数の本開示の耐高温性・低生体内持続性無機纖維から調製された纖維状絶縁材を用いて物品を熱絶縁する方法も提供される。該方法は、(i)シリカ及びマグネシア、又は(ii)シリカ及びカルシア、又は(iii)シリカ、マグネシア及びカルシウムのいずれか、及び0を超える約1質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤の纖維化生成物を含む無機纖維を複数含む熱絶縁材料を、熱絶縁しようとする物品の上、中、近傍又は周辺に配置する工程を含み、纖維化生成物は、上に開示する纖維化生成物のいずれか1つを含む。

30

【0283】

特定の例示的実施形態によると、約65～約86質量%のシリカ、約14～約36質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤の纖維化生成物を含む複数の纖維；及び溶融物から纖維を製造する工程、を含む纖維状絶縁材で物品を熱絶縁する方法。

【0284】

40

特定の例示的実施形態によると、約70～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤の纖維化生成物を含む複数の纖維；及び溶融物から纖維を製造する工程、を含む纖維状絶縁材で物品を熱絶縁する方法。

【0285】

特定の例示的実施形態によると、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウム、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤の纖維化生成物を含む複数の纖維；及び溶融物から纖維を製造する工程、を含む纖維状絶縁材で物品を熱絶縁する方法

50

。

【 0 2 8 6 】

特定の例示的実施形態によると、約 7 6 ~ 約 8 0 質量 % のシリカ、約 2 0 ~ 約 2 4 質量 % のマグネシア、及び 0 を超え約 0 . 4 5 質量 % までの酸化リチウム、所望により 0 を超え 1 1 質量 % までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤の纖維化生成物を含む複数の纖維；及び溶融物から纖維を製造する工程、を含む纖維状絶縁材で物品を熱絶縁する方法。

。

【 0 2 8 7 】

特定の例示的実施形態によると、約 7 7 ~ 約 8 0 質量 % のシリカ、約 2 0 ~ 約 2 3 質量 % のマグネシア、及び 0 を超え約 0 . 4 5 質量 % までの酸化リチウム、所望により 0 を超え 1 1 質量 % までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤の纖維化生成物を含む複数の纖維；及び溶融物から纖維を製造する工程、を含む纖維状絶縁材で物品を熱絶縁する方法。

。

【 0 2 8 8 】

特定の例示的実施形態によると、約 7 8 ~ 約 8 0 質量 % のシリカ、約 2 0 ~ 約 2 2 質量 % のマグネシア、及び 0 を超え約 0 . 4 5 質量 % までの酸化リチウム、所望により 0 を超え 1 1 質量 % までのジルコニア、及び所望により粘度調整剤の纖維化生成物を含む複数の纖維；及び溶融物から纖維を製造する工程、を含む纖維状絶縁材で物品を熱絶縁する方法。

。

【 0 2 8 9 】

特定の例示的実施形態によると、本明細書に開示するいずれかの範囲のシリカ、本明細書に開示するいずれかの範囲のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか 1 つの酸化リチウム：(i) 0 を超え約 0 . 0 5 質量 % まで、(i i) 0 を超え約 0 . 0 4 5 質量 % まで、(i i i) 約 0 . 0 0 2 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、(i v) 約 0 . 0 0 5 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、(v) 約 0 . 0 1 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、(v i) 約 0 . 0 2 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、(v i i) 約 0 . 0 3 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、又は(v i i i) 約 0 . 0 3 5 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、の纖維化生成物を含む複数の纖維状絶縁材で物品を熱絶縁する方法。

。

【 0 2 9 0 】

特定の例示的実施形態によると、約 6 5 ~ 約 8 6 質量 % のシリカ、約 1 4 ~ 約 3 5 質量 % のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により 0 を超え約 1 1 質量 % までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか 1 つの酸化リチウム：(i) 0 を超え約 0 . 0 5 質量 % まで、(i i) 0 を超え約 0 . 0 4 5 質量 % まで、(i i i) 約 0 . 0 0 2 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、(i v) 約 0 . 0 0 5 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、(v) 約 0 . 0 1 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、(v i) 約 0 . 0 2 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、(v i i) 約 0 . 0 3 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、又は(v i i i) 約 0 . 0 3 5 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、の纖維化生成物を含む複数の纖維状絶縁材で物品を熱絶縁する方法。

【 0 2 9 1 】

特定の例示的実施形態によると、約 7 0 ~ 約 8 0 質量 % のシリカ、約 2 0 ~ 約 3 0 質量 % のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により 0 を超え約 1 1 質量 % までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか 1 つの酸化リチウム：(i) 0 を超え約 0 . 0 5 質量 % まで、(i i) 0 を超え約 0 . 0 4 5 質量 % まで、(i i i) 約 0 . 0 0 2 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、(i v) 約 0 . 0 0 5 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、(v) 約 0 . 0 1 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、(v i) 約 0 . 0 2 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、(v i i) 約 0 . 0 3 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、又は(v i i i) 約 0 . 0 3 5 ~ 約 0 . 0 4 質量 % 、の纖維化生成物を含む複数の纖維状絶縁材で物品を熱絶縁する方法。

10

20

30

40

50

【0292】

特定の例示的実施形態によると、約75～約80質量%のシリカ、約20～約25質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i) 0を超える約0.05質量%まで、(ii) 0を超える約0.045質量%まで、(iii) 約0.002～約0.04質量%、(iv) 約0.005～約0.04質量%、(v) 約0.01～約0.04質量%、(vi) 約0.02～約0.04質量%、(vii) 約0.03～約0.04質量%、又は(viii) 約0.035～約0.04質量%、の纖維化生成物を含む複数の纖維を含む纖維状絶縁材で物品を熱絶縁する方法。

10

【0293】

特定の例示的実施形態によると、約76～約80質量%のシリカ、約20～約24質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i) 0を超える約0.05質量%まで、(ii) 0を超える約0.045質量%まで、(iii) 約0.002～約0.04質量%、(iv) 約0.005～約0.04質量%、(v) 約0.01～約0.04質量%、(vi) 約0.02～約0.04質量%、(vii) 約0.03～約0.04質量%、又は(viii) 約0.035～約0.04質量%、の纖維化生成物を含む複数の纖維を含む纖維状絶縁材で物品を熱絶縁する方法。

20

【0294】

特定の例示的実施形態によると、約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i) 0を超える約0.05質量%まで、(ii) 0を超える約0.045質量%まで、(iii) 約0.002～約0.04質量%、(iv) 約0.005～約0.04質量%、(v) 約0.01～約0.04質量%、(vi) 約0.02～約0.04質量%、(vii) 約0.03～約0.04質量%、又は(viii) 約0.035～約0.04質量%、の纖維化生成物を含む複数の纖維を含む纖維状絶縁材で物品を熱絶縁する方法。

30

【0295】

特定の例示的実施形態によると、約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i) 0を超える約0.05質量%まで、(ii) 0を超える約0.045質量%まで、(iii) 約0.002～約0.04質量%、(iv) 約0.005～約0.04質量%、(v) 約0.01～約0.04質量%、(vi) 約0.02～約0.04質量%、(vii) 約0.03～約0.04質量%、又は(viii) 約0.035～約0.04質量%、の纖維化生成物を含む複数の纖維を含む纖維状絶縁材で物品を熱絶縁する方法。

40

【0296】

特定の例示的実施形態によると、約78～約81質量%のシリカ、約19～約22質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i) 0を超える約0.05質量%まで、(ii) 0を超える約0.045質量%まで、(iii) 約0.002～約0.04質量%、(iv) 約0.005～約0.04質量%、(v) 約0.01～約0.04質量%、(vi) 約0.02～約0.04質量%、(vii) 約0.03～約0.04質量%、又は(viii) 約0.035～約0.04質量%、の纖維化生成物を含む複数の纖維を含む纖維状絶縁材で物品を熱絶縁する方法。

50

【0297】

特定の例示的実施形態によると、約79～約81質量%のシリカ、約19～約21質量%のマグネシア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲のカルシア、所望により0を超える約11質量%までのジルコニア、所望により本明細書に開示するいずれかの範囲の粘度調整剤、及び下記の範囲のいずれか1つの酸化リチウム：(i) 0を超える約0.05質量%まで、(ii) 0を超える約0.045質量%まで、(iii) 約0.002～約0.04質量%、(iv) 約0.005～約0.04質量%、(v) 約0.01～約0.04質量%、(vi) 約0.02～約0.04質量%、(vii) 約0.03～約0.04質量%、又は(viii) 約0.035～約0.04質量%、の纖維化生成物を含む複数の纖維を含む纖維状絶縁材で物品を熱絶縁する方法。

10

【0298】

バルク纖維、プランケット、ブロック、ボード、コーティング組成物、セメント組成物、コーティング、フェルト、マット、型成形可能組成物、モジュール、紙、ポンプ圧送可能組成物、パテ組成物、シート、タンピング材混合物、真空铸造形体、真空铸造型、又は織布（例えば、組紐(braid)、布(cloth)、織物(fabric)、ロープ、テープ、スリーブ、芯材）のうちの少なくとも1つを含む無機纖維含有物品も提供される。

【0299】

ガラス組成物が、十分な耐高温性の纖維生成物を製造するための実現性のある候補となるには、製造される纖維は、製造可能で、生理液中で十分に可溶であり（即ち、低い生体内持続性を有し）、高い供用温度に暴露する間、最小限の収縮及び最小限の機械的完全性低下で高温に耐えることができなければならない。

20

【0300】

本無機纖維は、生理液中で低い生体内持続性を示す。生理液中で「低い生体内持続性」とは、無機纖維が、インビトロ試験で、模擬肺液などのこのような流体に少なくとも部分的に溶解することを意味する。

【0301】

生体内持続性は、ヒトの肺の中の温度及び化学的条件をシミュレートした条件下で纖維の質量損失率（ng/cm²時）を測定することによって試験できる。この試験は、約0.1gの脱ショット纖維を50mlの模擬肺液（SLF）に6時間暴露する工程からなる。人体の温度をシミュレートするため、試験系全体を37℃に維持する。

30

【0302】

纖維をSLFに暴露した後、SLFを集め、誘導結合プラズマ分光法を使ってガラス成分を分析する。「プランク」SLF試料も測定し、SLF中に存在する元素の補正に使用する。このデータが得られると、試験の時間間隔における纖維の質量損失率を計算できる。本発明の纖維は、模擬肺液中の生体内持続性が通常の耐火セラミック纖維よりも著しく低い。

【0303】

「粘度」は、ガラス溶融物が流動又は剪断応力に抵抗する能力を指す。粘度-温度関係は、所与のガラス組成物が纖維化可能か否かの判定にとって極めて重要である。最適粘度曲線は、纖維化温度では低粘度（0.5～5.0Pa·s（5～50ポアズ））であり、温度の低下に伴って徐々に上昇すると考えられる。溶融物が纖維化温度で十分に粘稠でない（即ち、薄すぎる）場合、結果として、非纖維化材料（ショット）の割合の高い、短く細い纖維が得られる。溶融物が纖維化温度で粘稠すぎると、得られる纖維は、極端に粗大（大きな直径）で、短くなるであろう。

40

【0304】

粘度は、溶融物の化学的性質に依存し、粘度調整剤として作用する元素又は化合物にも影響される。粘度調整剤により、纖維溶融物から纖維をプロー紡糸又は紡績することが可能になる。しかし、このような粘度調整剤は、種類又は量のいずれかから、プロー紡糸又は紡績された纖維の溶解度、防縮性、又は機械的強度に悪影響を与えないことが望ましい。

50

【0305】

規定の組成物の纖維が、許容可能な品質レベルで容易に製造できるか否かを試験する1つの手法は、実験化学による粘度曲線が、容易に纖維化できる既知の生成物の粘度曲線と一致するか否かを判定することである。粘度 - 温度プロファイルは、高温で動作可能な粘度計で測定できる。更に、適切な粘度プロファイルは、通常の実験で、製造された纖維の品質（指数、直径、長さ）を検査することにより推測できる。ガラス組成物の粘度対温度曲線の形状は、溶融物の纖維化の容易さ、及び、その結果得られる纖維の品質を表す（例えば、纖維のショット含量、纖維直径、及び纖維長さに影響する）。ガラスは、一般的に、高温で低粘度である。温度が低下するにつれて、その粘度は高くなる。所与の温度における粘度の値は、粘度対温度曲線全体の勾配と同様に、組成の関数として変化するであろう。本発明の纖維溶融組成物は、容易に製造できる纖維の粘度プロファイルを有する。

10

【0306】

無機纖維の線収縮は、高温における纖維の寸法安定性又は特定の連続供用若しくは使用温度における纖維の性能の良好な尺度である。纖維の収縮の試験は、纖維をマット状に成形し、該マットと一緒にニードルパンチ加工して、約 64 ~ 160 kg / m³（約 4 ~ 101 b / ft³）の密度及び約 2.54 cm（約 1 インチ）の厚みを持つプランケットとすることによって実施する。このようなパッドを、約 7.6 cm × 約 12.7 cm（3 インチ × 5 インチ）の小片に切断し、白金製のピンを該材料の面内に挿入する。次に、これらのピンの間隔を注意深く測定して記録する。次いで、該パッドを炉内に置き、温度を上げ、その温度で一定時間保持する。加熱後、ピン間隔を再度測定し、パッドが起こした線収縮を決定する。

20

【0307】

このような試験では、纖維片の長さ及び幅を注意深く測定し、パッドを炉内に置いて、1260 又は 1400 の温度で 24 又は 168 時間保持した。冷却後、外側寸法を測定し、測定「前」と「後」とを比較することによって、線収縮を決定した。纖維がプランケット形状で入手できる場合は、パッドを形成する必要はなく、プランケットを直接測定してもよい。

【0308】

纖維は、どのような用途でも自重を支えなければならず、動いている空気又はガスによる摩耗に耐えることもできなければならないことから、機械的完全性も重要な特性である。纖維の完全性及び機械的強度の指標は、視覚及び触覚的観察、並びに供用温度暴露後の纖維のこれらの特性の機械的な測定によって提供される。纖維が使用温度への暴露後にその完全性を維持する能力は、圧縮強度及び圧縮復元率を試験することによって機械的に測定することもできる。上記の試験は、それぞれ、パッドがいかに容易に変形されうるか、及び 50 % の圧縮後にパッドが示す弾力性（又は圧縮復元率）の量を測定する。目視及び触覚的観察は、本発明の無機纖維が少なくとも 1260 又は 1400 の使用温度への暴露後に、無傷かつその形状を維持していることを示す。

30

【0309】

特定の実施形態によると、低収縮、耐高温性無機纖維は、マグネシア及びシリカを主要構成成分として含有する溶融物の纖維化生成物を含む。低生体内持続性無機纖維は、標準的なガラス及びセラミック纖維製造方法によって製造される。シリカなどの原材料、エンスタタイト、フォルステライト、マグネシア、マグネサイト、焼成マグネサイト、ジルコン酸マグネシウム、ペリクレース、ステアタイト、又はタルクなどの任意の好適なマグネシア源。リチウムは、Li₂O₃として纖維溶融物に含まれてもよい。纖維溶融物中にジルコニアが含まれる場合、バデレイト、ジルコン酸マグネシウム、ジルコン又はジルコニアなどの任意の好適なジルコニア源が、好適な炉内に導入され、この炉内で溶融され、纖維化ノズルを使ってブロー紡糸されるか、又はバッチ若しくは連続モードで紡績される。

40

【0310】

マグネシア及びシリカの纖維化生成物を含む無機纖維は、「ケイ酸マグネシウム」纖維

50

と呼ばれる。カルシア、マグネシア及びシリカの纖維化生成物を含む無機纖維は、「ケイ酸カルシウムマグネシウム」纖維と呼ばれる。カルシア及びシリカの纖維化生成物を含む無機纖維は、「ケイ酸カルシウム」纖維と呼ばれる。低収縮、耐高温性の無機纖維は、纖維溶融物の化学組成の一部として、酸化リチウム含有原材料も含む。

【0311】

特定の実施形態によると、本発明の無機纖維は、 $2 \mu\text{m}$ を超える平均直径を有する。特定の実施形態によると、本発明の無機纖維は、 $2 \mu\text{m}$ を超える約 $7.5 \mu\text{m}$ までの平均直径を有する。特定の実施形態によると、本発明の無機纖維は、約 $3.5 \mu\text{m}$ ～約 $7 \mu\text{m}$ の平均直径を有する。

【0312】

上に開示する例示的な纖維化生成物のいずれか1つによると、無機纖維は、約 1100 ～約 1500 の温度における低収縮及び良好な機械的温度並びに低い生体内持続性を示す。

【0313】

上に開示する例示的な纖維化生成物のいずれか1つによると、無機纖維は、約 1260 ～約 1500 の温度における低収縮及び良好な機械的温度並びに低い生体内持続性を示す。

【0314】

(0288) 上に開示する例示的な纖維化生成物のいずれか1つによると、無機纖維は、約 1260 ～約 1400 の温度における低収縮及び良好な機械的温度並びに低い生体内持続性を示す。

10

20

【0315】

(0314) 上に開示する例示的な纖維化生成物のいずれか1つによると、無機纖維は、約 1400 ～約 1500 の温度における低収縮及び良好な機械的温度並びに低い生体内持続性を示す。

【0316】

(0315) 意図的な酸化リチウム添加物を含有するケイ酸マグネシウム纖維は、 1400 の供用温度に 24 時間暴露した後、 10% 以下の線収縮を示す。他の実施形態において、意図的な酸化リチウム添加物を含有するケイ酸マグネシウム纖維は、 1400 の供用温度に 24 時間暴露した後、 5% 以下の線収縮を示す。他の実施形態において、意図的な酸化リチウム添加物を含有するケイ酸マグネシウム纖維は、 1400 の供用温度に 24 時間暴露した後、 4% 以下の線収縮を示す。

30

【0317】

(0316) 意図的な酸化リチウム添加物を含有する無機纖維は、少なくとも 1260 以上の連続供用又は動作温度での熱絶縁用途に有用である。特定の実施形態によると、酸化リチウムを含有する纖維は、少なくとも 1400 の連続供用又は動作温度における熱絶縁用途に有用であり、酸化リチウム添加物を含有するケイ酸マグネシウム纖維は、 1500 以上の温度に暴露されるまで溶融しない。

【0318】

(0317) 無機纖維は、纖維プロー紡糸又は紡績技術によって調製されてもよい。好適な纖維プロー紡糸技術は、マグネシア、シリカ、酸化リチウム、粘度調整剤、及び場合によりジルコニアを含有する出発原材料と一緒に混合して、成分の材料混合物を形成する工程、該成分の材料混合物を適當な容器又は入れ物に導入する工程、適當なノズルを通して放出するために、該成分の材料混合物を溶融する工程、及び該成分の溶融材料混合物の放出流に高圧ガスを吹付けて、纖維を形成する工程を含む。

40

【0319】

(0318) 好適な纖維紡績技術は、出発原材料と一緒に混合して、成分の材料混合物を形成する工程、該成分の材料混合物を好適な容器又は入れ物に導入する工程、適當なノズルを通してスピニングホイールに放出するために、該成分の材料混合物を溶融する工程を含む。次いで、上記溶融流は、ホイール上に瀑落して、ホイール被覆し、求心力によっ

50

て放出され、その結果纖維を形成する。

【0320】

(0319) いくつかの実施形態では、纖維は、溶融流を高圧 / 高速空気のジェットに供することによって、又は溶融物を高速のスピニングホイールに注ぎ、遠心力をを利用して紡績することによって製造される。酸化リチウムは添加剤として溶融物に提供され、酸化リチウム原材料の好適な供給源は、溶融された原材料に適量が単純に添加される。

【0321】

(0320) 繊維化される原材料の構成成分として酸化リチウムを添加すると、得られる纖維の使用温度への暴露後の線収縮が低下する。酸化リチウムは、無機纖維の外表面上に連続又は不連続コーティングとして提供されてもよい。

10

【0322】

(0321) 成分の材料溶融物の粘度は、酸化リチウム含有化合物に加え、所望の用途に必要な纖維化を提供するのに十分な量の粘度調整剤の存在によって任意に制御されてもよい。粘度調整剤は、溶融物の主要構成成分を供給する原材料中に存在してもよく、あるいは、少なくとも一部は、別途添加されてもよい。原材料の望ましい粒径は、炉のサイズ (S E F) 、注入速度、溶融温度、滞留時間等の炉内での加熱条件により決定される。

【0323】

(0322) 繊維は既存の纖維化技術で製造し、複数の熱絶縁製品の形態に成形されてもよく、その例としては、限定するものではないが、バルク纖維、纖維含有ブランケット、ボード、紙、フェルト、マット、ブロック、モジュール、コーティング、セメント、型成形可能組成物、ポンプ圧送可能組成物、パテ、ロープ、組紐、芯材、織物（例えば、布、テープ、スリーブ、紐、糸等）、真空鋳造体及び複合材が挙げられる。纖維は、纖維含有ブランケット、真空鋳造体及び複合材の製造において使用される従来材料と組み合わせて、従来の耐火性セラミック纖維の代替物として使用できる。纖維は、単独で、又は結合剤等のような他の材料と組み合わせて、纖維含有紙及びフェルトの製造に使用できる。

20

【0324】

(0323) 繊維は、標準的なガラス炉加熱法によって容易に溶融され、標準的な R C F 繊維化装置によって纖維化されてもよく、模擬体液に可溶である。

【0325】

(0324) 本開示の無機纖維を含有する熱絶縁材を使用して物品を絶縁する方法も提供される。物品を絶縁する方法は、意図的な酸化リチウム添加物を含有する無機纖維を含有する熱絶縁材料を、絶縁しようとする物品の上、中、近傍、又は周辺に配置する工程を含む。

30

【0326】

(0325) 耐高温性無機纖維は、纖維のブロー紡糸又は紡績に好適な粘度を有する溶融物から容易に製造可能であり、生理液中で非耐久性であり、供用温度までの良好な機械的強度を示し、1400 以上までの卓越した線収縮及び纖維化のための改善された粘度を示す。

【実施例】

【0327】

(0326) 以下の実施例は、酸化リチウム添加物含有無機纖維の例示的実施形態を更に詳細に説明するため、並びに無機纖維の調製方法、該纖維を含有する熱絶縁物品の調製方法、及び熱絶縁材として該纖維を使用する方法を例示するために記載される。しかし、実施例は、いかなる方法によっても、纖維、纖維含有物品、又は纖維を製造し、若しくは熱絶縁材として使用する方法を限定するものと解釈されるべきではない。

40

【0328】

線収縮

【0329】

(0327) 収縮パッドは、一列のフェルティングニードルを用いて纖維マットをニードリングすることによって調製した。約 7 . 6 2 c m × 約 1 2 . 7 c m (3 インチ × 5 イ

50

ンチ)の試験片を上記パッドから切り出し、収縮試験に使用した。試験パッドの長さ及び幅を、注意深く測定した。試験パッドを炉内に置き、24時間、1400の温度とした。24時間加熱した後、試験パッドを試験炉から取出して冷却した。冷却後、試験パッドの長さ及び幅を再度測定した。試験パッドの線収縮率を、この「前」と「後」との寸法測定値を比較することによって決定した。

【0330】

(0328) 第2の収縮パッドを、第1の収縮パッドで開示した方法と同様の方法で調製した。ただし、第2の収縮パッドは、炉内に置いて、24時間、1260の温度とした。24時間加熱した後、試験パッドを試験炉から取出して冷却した。冷却後、試験パッドの長さ及び幅を再度測定した。試験パッドの線収縮率を、この「前」と「後」との寸法測定値を比較することによって決定した。10

【0331】

圧縮復元率

【0332】

(0329) 無機纖維が使用温度への暴露後に機械的強度を保持する能力を、圧縮復元率試験によって評価した。圧縮復元率は、所与の期間にわたる所望の使用温度への暴露に応答する無機纖維の機械的性能の一尺度である。圧縮復元率は、無機纖維材料から製造した試験パッドを、選択した期間にわたって試験温度で焼成することによって測定する。その後、焼成した試験パッドを、元の厚みの半分まで圧縮し、自然に復元させる。復元の量を、パッドの圧縮厚みの%復元率として測定する。圧縮復元率は、1260の使用温度に24時間及び168時間、並びに1400に24時間及び168時間暴露した後で測定した。特定の例示的実施形態によると、無機纖維から製造した試験パッドは、少なくとも10%の圧縮復元率を示す。20

【0333】

纖維の溶解

【0334】

(0330) 無機纖維は、生理液中で非耐久性又は非生体内持続性である。生理液中で「非耐久性」又は「非生体内持続性」とは、その無機纖維が、本明細書に記載のインピト口試験で、このような流体(例えば、模擬肺液)に少なくとも部分的に溶解又は分解することを意味する。30

【0335】

(0331) 生体内持続性試験は、ヒトの肺の中の温度及び化学的条件をシミュレートした条件下で纖維の質量損失率($\text{ng}/\text{cm}^2\text{時}$)を測定する。具体的には、纖維は、pH 7.4の模擬肺液中で低い生体内持続性を示す。

【0336】

(0332) 模擬肺液中の纖維の溶解率を測定するために、約0.1gの纖維を、37に加温した模擬肺液を含む50mL遠心管に入れる。これを次に、振盪培養器内に6時間置き、100サイクル/分で攪拌する。試験の終了時に、遠心管を遠心分離処理し、溶液を60mLの注射器に注入する。次いで、この溶液を、0.45μmのフィルターにしてあらゆる粒子状物質を除去し、誘導結合プラズマ分光分析を利用してガラス成分を試験する。この試験は、中性に近いpHの溶液又は酸性溶液のいずれかを用いて実施してもよい。特定の溶解率の基準は存在しないが、100ng/cm²時を超える溶解度の値を有する纖維は、非生体内持続性纖維を示すと考えられる。40

【0337】

(0333) 表1は、様々な比較用及び本発明の纖維試料の纖維溶融物の化学組成を示す。

【0338】

【表1】

実施例	SiO ₂	MgO	Al ₂ O ₃	CaO	Fe ₂ O ₃	Li ₂ O
	質量%	質量%	質量%	質量%	質量%	質量%
C1	80.05	18.60	1.13	0.15	0.07	0
2	80.19	18.45	1.13	0.15	0.07	0.004
3	80.07	18.54	1.16	0.15	0.08	0.013
4	79.9	18.79	1.14	0.15	0.07	0.022
5	79.73	18.93	1.12	0.15	0.07	0.03
6	79.42	19.28	1.08	0.15	0.08	0.033
7	79.33	19.35	1.1	0.15	0.08	0.035
8	79.25	19.42	1.1	0.14	0.09	0.041
C9	80.1	18.4	1.3	0.15	0.11	0
10	79.4	18.7	1.4	0.31	0.24	0.037
11	79.1	19	1.4	0.32	0.22	0.086
12	78.6	19.4	1.4	0.33	0.24	0.11
13	78.4	19.6	1.4	0.33	0.23	0.14
14	79.5	18.5	1.4	0.32	0.22	0.19

10

20

表1(続き)

実施例	SiO ₂	MgO	Al ₂ O ₃	CaO	Fe ₂ O ₃	Li ₂ O
15	80.2	17.9	1.4	0.31	0.21	0.28
16	80.2	17.9	1.4	0.31	0.21	0.36
17	80.5	17.6	1.4	0.29	0.21	0.39
18	80.2	17.9	1.4	0.31	0.21	0.38

【0339】

(0334) 表2は、表1の纖維から製造したブランケットの厚さ [cm(インチ)]
を示す。

【0340】

30

【表2】

実施例	24時間/ 1260°C	168時間/ 1260°C	24時間/ 1400°C
	厚さ cm (インチ)	厚さ cm (インチ)	厚さ cm (インチ)
C1	3.05 (1.2)		3.05 (1.2)
2	3.05 (1.2)		3.05 (1.2)
3	3.05 (1.2)		3.05 (1.2)
4	3.05 (1.2)		2.79 (1.1)
5	3.30 (1.3)		3.05 (1.2)
6	3.05 (1.2)		3.05 (1.2)
7	3.05 (1.2)		3.05 (1.2)
8	2.79 (1.1)		2.54 (1.0)
10		2.90 (1.14)	
11		2.97 (1.17)	
12		2.95 (1.16)	
13		2.90 (1.14)	
14		2.62 (1.03)	
15		3.07 (1.21)	
16		2.97 (1.17)	
17		2.67 (1.05)	
18		2.74 (1.08)	

10

20

【0341】

(0335) 表3a-1及び3a-2は、表1の纖維から製造したプランケットの未焼成及び焼成後の密度 [kg / m³ (pcf)] を示す。表3bは、表1の纖維の直径、纖維指数、未焼成密度、未焼成厚さ及び初期引張強度を示す。

【0342】

30

【表3a-1】

実施例	24時間/ 1260°C	24時間/ 1400°C	24時間/ 1260°C	24時間/ 1400°C
	未焼成	未焼成	焼成	焼成
	密度	密度	密度	密度
C1	89.7 (5.6)	107.3 (6.7)	150.6 (9.4)	213 (13.3)
2	110.5 (6.9)	116.9 (7.3)	157 (9.8)	208.2 (13.0)
3	107.3 (6.7)	107.3 (6.7)	153.8 (9.6)	177.8 (11.1)
4	107.3 (6.7)	104.1 (6.5)	141 (8.8)	150.6 (9.4)
5	110.5 (6.9)	115.3 (7.2)	144.2 (9.0)	158.6 (9.9)
6	105.7 (6.6)	100.9 (6.3)	137.8 (8.6)	142.6 (8.9)
7	94.5 (5.9)	100.9 (6.3)	123.3 (7.7)	145.8 (9.1)
8	108.9 (6.8)	91.3 (5.7)	139.4 (8.7)	124.9 (7.8)

40

【0343】

【表 3 a - 2】

実施例	168時間/ 1260°C	24時間/ 1260°C
	未焼成	焼成
	密度	密度
10	115.3 (7.2)	179.4 (11.2)
11	108.9 (6.8)	149 (9.3)
12	112.1 (7)	149 (9.3)
13	124.9 (7.8)	150.6 (9.4)
14	134.6 (8.4)	152.2 (9.5)
15	128.1 (8)	150.6 (9.4)
16	113.7 (7.1)	133 (8.3)
17	150.6 (9.4)	171.4 (10.7)
18	129.7 (8.1)	150.6 (9.4)

10

【0 3 4 4】

【表 3 b】

試料	直径 (μm)	纖維 指数%	未焼成 密度 kg/m ³ (pcf)	未焼成 厚さ cm(インチ)	引張 強度 kPa (psi)
C9	6.65	45	108.9 (6.8)	2.79 (1.1)	43.4 (6.3)
10	5.22	41.2	123.3 (7.7)	3.05 (1.2)	56.5 (8.2)
11	5.14	41.6	124.9 (7.8)	2.79 (1.1)	47.6 (6.9)
12	4.6	41.2	110.5 (6.9)	2.79 (1.1)	51.7 (7.5)
13	5.17	42.8	121.7 (7.6)	3.05 (1.2)	57.9 (8.4)
14	4.76	44.8	126.5 (7.9)	2.54 (1)	60.7 (8.8)
15	4.58	45	133 (8.3)	3.05 (1.2)	72.4 (10.5)
16	4.64	47.7	118.5 (7.4)	3.05 (1.2)	76.5 (11.1)
17	4.65	48.8	131.4 (8.2)	2.79 (1.1)	86.9 (12.6)
18		49.6	136.2 (8.5)	2.79 (1.1)	90.3 (13.1)

20

30

【0 3 4 5】

(0 3 3 6) 表 4 は、1 2 6 0 及び 1 4 0 0 に 2 4 及び 1 6 8 時間暴露した後の、上記纖維の収縮率の結果を示す。

【0 3 4 6】

【表4】

実施例	厚さ 収縮率	線 収縮率	厚さ 収縮率	線 収縮率	厚さ 収縮率	線 収縮率
	1260°C 24時間	1260°C 24時間	1400°C 24時間	1400°C 24時間	1260°C 168時間	1260°C 168時間
	%	%	%	%		
C1	30.9	6.9	35.8	11.4		
2	21.8	5.2	31.3	9.4		
3	22.9	5.4	29.7	7.4		
4	18.8	3.7	23.6	4.9		
5	18.0	3.3	21.0	4.1		
6	18.5	2.9	22.5	4.5		
7	18.1	3.4	23.6	4.4		

10

表4(続き)

実施例	厚さ 収縮率	線 収縮率	厚さ 収縮率	線 収縮率	厚さ 収縮率	線 収縮率
	1260°C 24時間	1260°C 24時間	1400°C 24時間	1400°C 24時間	1260°C 168時間	1260°C 168時間
8	16.5	3.3	20.3	4.2		
C9		5.6		11.5		
10		4.9		6.2	28.5	5.3
11		4.5		5.6	20.5	4.9
12		4.8		5.2	17.5	4.8
13		3.1		3.5	11	3.4
14		2.6		2.8	7	2.6
15		2.9		3.4	9.5	3.1
16		2.6		3.3	8.5	3.3
17		2.9		3.1	7	3.1
18		2.5		3.2	8.5	2.7

20

30

【0347】

(0337) 表4は、纖維化生成物の構成成分として酸化リチウムの相乗的組合せを含むケイ酸マグネシウム無機纖維組成物が、1260 及び1400 のいずれでも、意図的な酸化リチウム添加物を欠くケイ酸マグネシウム無機纖維と比較して、より低い線収縮率をもたらすことを示す。

【0348】

(0338) 表5は、表1の纖維について、1260 及び1400 に24及び168時間暴露した後の圧縮復元率、及び溶解度の結果を示す。

【0349】

40

【表5】

実施例	圧縮復元率 1260°C 24時間 %	圧縮復元率 1400°C 24時間 %	圧縮復元率 1260°C 168時間 %	溶解度(k) ng/cm ² 時
C1	53.2	26.2		587
2	53.7	27.5		814
3	53.2	27.6		757
4	53.6	31.5		613
5	55.1	30.8		616
6	56.4	30.1		1053
7	56.9	29.3		559
8	54.9	25.4		723
C9	42	17		783
10	44	16	40	672
11	49	17	44	629
12	60	16	50	
13	57	17	45.5	
14	56	13	42.5	633
15	52	14	54	524
16	45	18	52.5	628
17	36	14	39.5	549
18	37	14	41	634

【0350】

(0339) 表5は、纖維化生成物の構成成分として意図的な酸化リチウム添加物を含むケイ酸マグネシウム無機纖維組成物が、1260 及び1400 のいずれでも、意図的な酸化リチウム添加物を欠くケイ酸マグネシウム無機纖維と比較して、圧縮復元率の改善をもたらすことを示す。纖維化生成物の構成成分として酸化リチウム添加物を含むケイ酸マグネシウム無機纖維組成物は、1260 に24時間暴露した後に、約50%を超える圧縮復元率を示す。纖維化生成物の構成成分として酸化リチウム添加物を含むケイ酸マグネシウム無機纖維組成物は、1400 に168時間暴露した後に、約15%を超える圧縮復元率を示す。纖維化生成物の構成成分として酸化リチウム添加物を含むケイ酸マグネシウム無機纖維組成物は、1400 に24時間暴露した後に、約25%を超える圧縮復元率を示す。

【0351】

(0340) 表6は、表1の纖維について、1260 及び1400 に24及び168時間暴露した後の圧縮強度の結果を示す。

【0352】

10

20

30

40

【表6】

実施例	圧縮強度	圧縮強度	圧縮強度
	1260°C 24時間	1400°C 24時間	1260°C 168時間
	kPa (psi)	kPa (psi)	kPa (psi)
C1	68.3 (9.9)	97.2 (14.1)	
2	87.6 (12.7)	92.4 (13.4)	
3	88.3 (12.8)	53.8 (7.8)	
4	71.7 (10.4)	42.7 (6.2)	
5	75.2 (10.9)	49 (7.1)	
6	70.3 (10.2)	40.7 (5.9)	
7	49 (7.1)	37.2 (5.4)	
8	51 (7.4)	22.1 (3.2)	
C9	55.2 (8)	50.3 (7.3)	
10	89.6 (13)	42.7 (6.2)	62.1 (9)
11	60 (8.7)	23.4 (3.4)	54.5 (7.9)
12	47.6 (6.9)	17.2 (2.5)	57.9 (8.4)
13	59.3 (8.6)	19.3 (2.8)	55.8 (8.1)
14	40 (5.8)	12.4 (1.8)	39.3 (5.7)
15	59.3 (8.6)	17.2 (2.5)	64.1 (9.3)
16	38.6 (5.6)	14.5 (2.1)	58.6 (8.5)
17	33.8 (4.9)	12.4 (1.8)	55.8 (8.1)
18	31.7 (4.6)	12.4 (1.8)	56.5 (8.2)

【0353】

(0341) 本発明の無機纖維、熱絶縁材、該無機纖維の製造方法、及び該熱絶縁材を用いて物品を絶縁する方法を、様々な実施形態に関連して説明してきたが、他の同様な実施形態を使用してもよく、又は同じ機能を果たすために上記実施形態に変更若しくは追加を行ってもよいことは理解されるべきである。更に、様々な例示的実施形態を、所望の結果を生み出すために組み合わせてもよい。従って、本発明の無機纖維、熱絶縁材、該無機纖維の製造方法、及び該熱絶縁材を用いて物品を絶縁する方法は、いかなる単一の実施形態にも限定されるべきではなく、むしろ添付の特許請求の範囲の記述に従う広さ及び範囲で解釈すべきである。本明細書に記載された実施形態は、單なる例示であり、また当業者は本発明の精神及び範囲を逸脱することなく、変更及び修正を加えてもよいことは理解されるであろう。このような変更及び修正は全て、上記のように、本発明の範囲内に含まれることを意図するものである。更に、所望の結果を与えるために本発明の様々な実施形態を組み合わせてもよいことから、開示された全ての実施形態は、必ずしも択一的ではない。

以下において、本発明の好ましい態様は、以下の通りである。

1. 約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.45質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む、無機纖維。

2. (i) 約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム；

(ii) 約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.3質量%までの酸化リチウム；

(iii) 約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム；

(iv) 約65～約86質量%のシリカ、約14～約35質量%のマグネシア、及び0を超える約0.2質量%までの酸化リチウム；

10

20

30

40

50

(v) 約 65 ~ 約 86 質量% のシリカ、約 14 ~ 約 35 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.175 質量%までの酸化リチウム；

(vi) 約 65 ~ 約 86 質量% のシリカ、約 14 ~ 約 35 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.15 質量% の酸化リチウム；

(vii) 約 65 ~ 約 86 質量% のシリカ、約 14 ~ 約 35 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.1 質量% の酸化リチウム；

(viii) 約 65 ~ 約 86 質量% のシリカ、約 14 ~ 約 35 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.075 質量%までの酸化リチウム；

(ix) 約 65 ~ 約 86 質量% のシリカ、約 14 ~ 約 35 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.05 質量%までの酸化リチウム；

(x) 約 65 ~ 約 86 質量% のシリカ、約 14 ~ 約 35 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.01 質量%までの酸化リチウム；又は

(xi) 約 65 ~ 約 86 質量% のシリカ、約 14 ~ 約 35 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.005 質量%までの酸化リチウム

のうちのいずれか 1 つの纖維化生成物を含む、上記 1 に記載の無機纖維。

3. 約 65 ~ 約 86 質量% のシリカ、約 14 ~ 約 35 質量% のマグネシア、及び次の範囲のいずれか 1 つの酸化リチウム：(i) 0 を超え約 0.05 質量%まで、(ii) 0 を超え約 0.045 質量%まで、(iii) 約 0.002 ~ 約 0.04 質量%、(iv) 約 0.005 ~ 約 0.04 質量%、(v) 約 0.01 ~ 約 0.04 質量%、(vi) 約 0.02 ~ 約 0.04 質量%、(vii) 約 0.03 ~ 約 0.04 質量%、又は(viii) 約 0.035 ~ 約 0.04 質量%、の纖維化生成物を含む、上記 1 に記載の無機纖維。

4. 約 70 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.45 質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む、上記 1 に記載の無機纖維。

5. (i) 約 70 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.35 質量%までの酸化リチウム；

(ii) 約 70 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.3 質量%までの酸化リチウム；

(iii) 約 70 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.25 質量%までの酸化リチウム；

(iv) 約 70 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.2 質量%までの酸化リチウム；

(v) 約 70 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.175 質量%までの酸化リチウム；

(vi) 約 70 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.15 質量%までの酸化リチウム；

(vii) 約 70 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.1 質量%までの酸化リチウム；

(viii) 約 70 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.075 質量%までの酸化リチウム；

(ix) 約 70 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.05 質量%までの酸化リチウム；又は

(x) 約 70 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.005 質量%までの酸化リチウム

のうちのいずれか 1 つの纖維化生成物を含む、上記 4 に記載の無機纖維。

6. 約 70 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量% のマグネシア、及び次の範囲のうちいずれか 1 つの酸化リチウム：(i) 0 を超え約 0.05 質量%まで、(ii) 0 を超え約 0.045 質量%まで、(iii) 約 0.002 ~ 約 0.04 質量%、(iv) 約 0.005 ~ 約 0.04 質量%、(v) 約 0.01 ~ 約 0.04 質量%、(vi) 約 0.02 ~ 約 0.04 質量%、(vii) 約 0.03 ~ 約 0.04 質量%、又は(viii) 約 0.035 ~ 約 0.04 質量%、の纖維化生成物を含む、上記 5 に記載の無機纖維。

7. 約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.45 質量% までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む、上記 1 に記載の無機纖維。

8. (i) 約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.35 質量% までの酸化リチウム；

(i i) 約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.3 質量% までの酸化リチウム；

(i i i) 約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.25 質量% までの酸化リチウム；

(i v) 約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.2 質量% までの酸化リチウム；

(v) 約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.15 質量% までの酸化リチウム；

(v i) 約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.1 質量% までの酸化リチウム；

(v i i) 約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.075 質量% までの酸化リチウム；

(v i i i) 約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.05 質量% までの酸化リチウム；

(i x) 約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.01 質量% までの酸化リチウム；又は

(x) 約 75 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 25 質量% のマグネシア、及び 0 を超え約 0.005 質量% までの酸化リチウム。

のうちのいずれか 1 つの纖維化生成物を含む、上記 7 に記載の無機纖維。

9. 約 70 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 30 質量% のマグネシア、及び次の範囲のうちのいずれか 1 つの酸化リチウム：(i) 0 を超え約 0.05 質量% まで、(i i) 0 を超え約 0.045 質量% まで、(i i i) 約 0.002 ~ 約 0.04 質量% 、(i v) 約 0.005 ~ 約 0.04 質量% 、(v) 約 0.01 ~ 約 0.04 質量% 、(v i) 約 0.02 ~ 約 0.04 質量% 、(v i i) 約 0.03 ~ 約 0.04 質量% 、又は(v i i i) 約 0.035 ~ 約 0.04 質量% の纖維化生成物を含む、上記 8 に記載の無機纖維。

10. 約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.45 質量% までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む、上記 1 に記載の無機纖維。

11. (i) 約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.35 質量% までの酸化リチウム；

(i i) 約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.3 質量% までの酸化リチウム；

(i i i) 約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.25 質量% までの酸化リチウム；

(i v) 約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.2 質量% までの酸化リチウム；

(v) 約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.15 質量% までの酸化リチウム；

(v i) 約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.1 質量% までの酸化リチウム；

(v i i) 約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.075 質量% までの酸化リチウム；

(v i i i) 約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.05 質量% までの酸化リチウム；

(i x) 約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約 0.01 質量% までの酸化リチウム；又は

(x) 約 76 ~ 約 80 質量% のシリカ、約 20 ~ 約 24 質量% のマグネシア、0 を超え約

10

20

30

40

50

0.005質量%までの酸化リチウム

のうちのいずれか1つの纖維化生成物を含む、上記38に記載の無機纖維。

12. 約76～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び次の範囲のうちのいずれか1つの酸化リチウム：(i) 0を超える約0.05質量%まで、(ii) 0を超える約0.045質量%まで、(iii) 約0.002～約0.04質量%、(iv) 約0.005～約0.04質量%、(v) 約0.01～約0.04質量%、(vi) 約0.02～約0.04質量%、(vii) 約0.03～約0.04質量%、又は(viii) 約0.035～約0.04質量%、の纖維化生成物を含む、上記11に記載の無機纖維。

13. 約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む、上記1に記載の無機纖維。 10

14. (i) 約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム；

(ii) 約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.3質量%までの酸化リチウム；

(iii) 約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム；

(iv) 約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.2質量%までの酸化リチウム；

(v) 約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.15質量%までの酸化リチウム；

(vi) 約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.1質量%までの酸化リチウム；

(vii) 約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.075質量%までの酸化リチウム；

(viii) 約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.05質量%までの酸化リチウム；

(ix) 約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.01質量%までの酸化リチウム；又は

(x) 約77～約80質量%のシリカ、約20～約23質量%のマグネシア、0を超える約0.005質量%までの酸化リチウム 30

のうちのいずれか1つの纖維化生成物を含む、上記13に記載の無機纖維。

15. 約77～約80質量%のシリカ、約20～約30質量%のマグネシア、及び次の範囲のうちのいずれか1つの酸化リチウム：(i) 0を超える約0.05質量%まで、(ii) 0を超える約0.045質量%まで、(iii) 約0.002～約0.04質量%、(iv) 約0.005～約0.04質量%、(v) 約0.01～約0.04質量%、(vi) 約0.02～約0.04質量%、(vii) 約0.03～約0.04質量%、又は(viii) 約0.035～約0.04質量%、の纖維化生成物を含む、上記14に記載の無機纖維。

16. 約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.45質量%までの酸化リチウムの纖維化生成物を含む、上記1に記載の無機纖維。 40

17. (i) 約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.35質量%までの酸化リチウム；

(ii) 約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.3質量%までの酸化リチウム；

(iii) 約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.25質量%までの酸化リチウム；

(iv) 約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.2質量%までの酸化リチウム；

(v) 約78～約80質量%のシリカ、約20～約22質量%のマグネシア、0を超える約0.15質量%までの酸化リチウム；

0 . 1 5 質量 %までの酸化リチウム；

(v i) 約 7 8 ~ 約 8 0 質量 %のシリカ、約 2 0 ~ 約 2 2 質量 %のマグネシア、0 を超え約 0 . 1 質量 %までの酸化リチウム；

(v i i) 約 7 8 ~ 約 8 0 質量 %のシリカ、約 2 0 ~ 約 2 2 質量 %のマグネシア、0 を超え約 0 . 0 7 5 質量 %までの酸化リチウム；

(v i i i) 約 7 8 ~ 約 8 0 質量 %のシリカ、約 2 0 ~ 約 2 2 質量 %のマグネシア、0 を超え約 0 . 0 5 質量 %までの酸化リチウム；

(i x) 約 7 8 ~ 約 8 0 質量 %のシリカ、約 2 0 ~ 約 2 2 質量 %のマグネシア、0 を超え約 0 . 0 1 質量 %までの酸化リチウム；又は

(x) 約 7 8 ~ 約 8 0 質量 %のシリカ、約 2 0 ~ 約 2 2 質量 %のマグネシア、0 を超え約 0 . 0 0 5 質量 %までの酸化リチウム

のうちのいずれか 1 つの纖維化生成物を含む、上記 1 6 に記載の無機纖維。

1 8 . 前記纖維化生成物は、アルミナ、ボリア、及びこれらの混合物から選択される粘度調整剤を更に含む、上記 1 ~ 1 7 のいずれか一項に記載の無機纖維。

1 9 . (i) 前記纖維化生成物は、0 を超え約 1 1 質量 %のジルコニアを含む；

(i i) 前記纖維化生成物は、 Fe_2O_3 として測定した酸化鉄を 1 質量 % 以下で含有する；

(i i i) 前記纖維化生成物は、1 質量 % 以下のカルシアを含有する；及び / 又は

(i v) 前記纖維は、約 3 . 5 μm を超え約 7 . 5 μm までの平均直径を有するのうちの少なくとも 1 つを更に特徴とする、上記 1 ~ 1 8 のいずれか一項に記載の無機纖維。

2 0 . 前記纖維は、1 2 6 0 で 5 % 以下の収縮を示す、上記 1 ~ 1 9 のいずれか一項に記載の無機纖維。

2 1 . 前記纖維は、1 4 0 0 で 5 % 以下の収縮を示す、上記 1 ~ 1 9 のいずれか一項に記載の無機纖維。

2 2 . 生理食塩水中での低い生体内持続性、低収縮、及び良好な機械的強度を示す無機纖維を調製する方法であって、

(i) (a) シリカ及びマグネシア、又は (i) (b) シリカ及びカルシア、又は (i) (c) シリカ、マグネシア及びカルシウム、及び (i i) 0 を超え約 0 . 4 5 質量 % までの酸化リチウム、(i i i) 所望により 0 を超え 1 1 質量 % までのジルコニア、及び (i v) 所望により粘度調整剤、を含む成分の溶融物を形成する工程；及び前記溶融物から纖維を製造する工程を含む、方法。

2 3 . 上記 1 ~ 2 1 のいずれか一項に記載の無機纖維を複数含む熱絶縁材料を、物品の上、中、近傍又は周辺に配置する工程を含む、物品を絶縁する方法。

2 4 . バルク纖維、ブランケット、ブロック、ボード、コーティング組成物、セメント組成物、コーティング、フェルト、マット、型成形可能組成物、モジュール、紙、ポンプ圧送可能組成物、パテ組成物、シート、タンピング材混合物、真空鋳造形体、真空鋳造型、又は織布、組紐、布、織物、ロープ、テープ、スリーブ、芯材のうちの少なくとも 1 つを含む無機纖維含有物品であって、前記纖維含有物品は上記 1 ~ 2 1 のいずれか一項に記載の纖維化生成物を含む、纖維含有物品。

10

20

30

40

フロントページの続き

(74)代理人 100093300
弁理士 浅井 賢治
(74)代理人 100119013
弁理士 山崎 一夫
(74)代理人 100123777
弁理士 市川 さつき
(74)代理人 100111796
弁理士 服部 博信
(72)発明者 ザイトス ブルース ケイ
アメリカ合衆国 ニューヨーク州 14221 ウィリアムズヴィル トリスタン レーン 48
(72)発明者 アンドレヤックマイケル ジェイ
アメリカ合衆国 ニューヨーク州 14150 トナウォンダ コンコード コート 3
(72)発明者 チャオ ドンフィ
アメリカ合衆国 ニューヨーク州 14150 トナウォンダ パラダイス レーン 107 ア
パートメント 14
(72)発明者 ハミルトン ジェイソン エム
アメリカ合衆国 ニューヨーク州 14086 ランカスター フェアフィールド アヴェニュー
33

審査官 相田 元

(56)参考文献 特表2008-518119(JP,A)
特表2007-524769(JP,A)
国際公開第2013/096471(WO,A1)
特表2012-513948(JP,A)
特表2005-534599(JP,A)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

D 0 1 F 9 / 0 8 - 9 / 3 2
C 0 3 C 1 / 0 0 - 1 4 / 0 0